



291km

669km

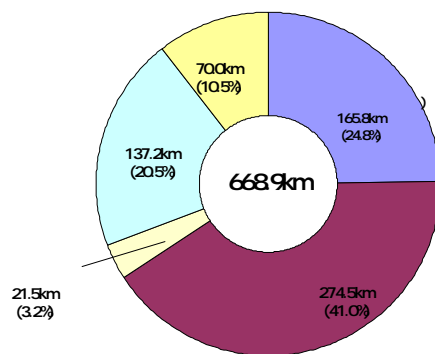
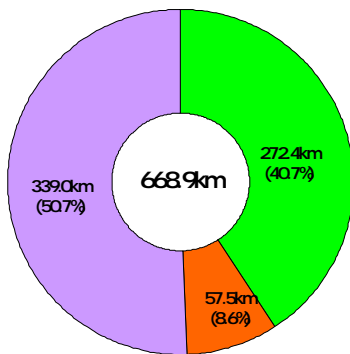
261km

30km



海岸線延長

所管別海岸線延長

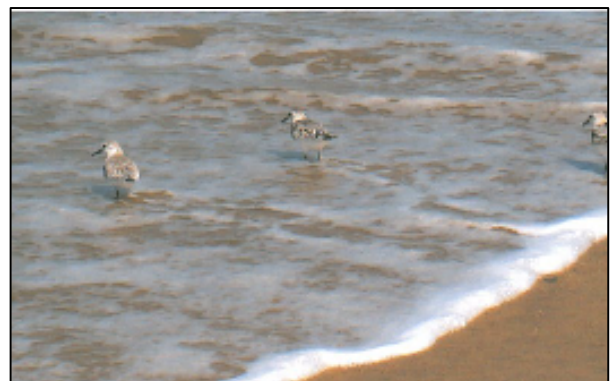


( )

300

H24.3.31

( H23 )



(2) 海岸の現況

玄界灘沿岸



- ・遠賀郡芦屋町から糸島市までの沿岸
- ・ほとんどが玄海国立公園に指定
- ・美しい景観が続く海岸線

豊前豊後沿岸



- ・北九州市若松区から大分県境までの沿岸
- ・施設の天端不足や老朽化が進んでいる
- ・高潮対策による整備を進めている

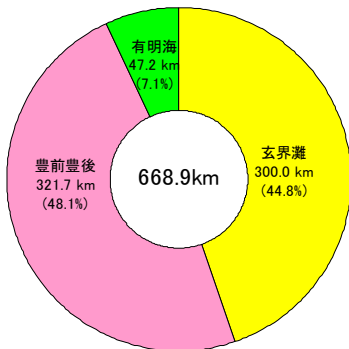


有明海沿岸



- ・筑後川河口から大牟田市に至る沿岸
- ・干満の潮位差が大きく軟弱土層の干潟が続く
- ・施設の天端不足や老朽化が進んでいる
- ・高潮対策による整備を進めている

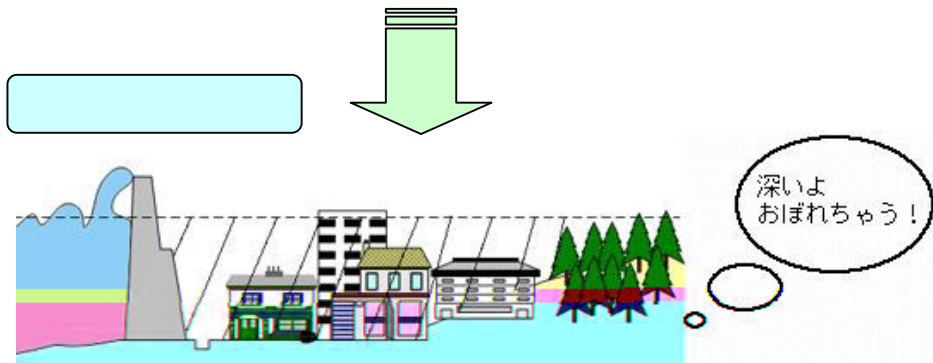
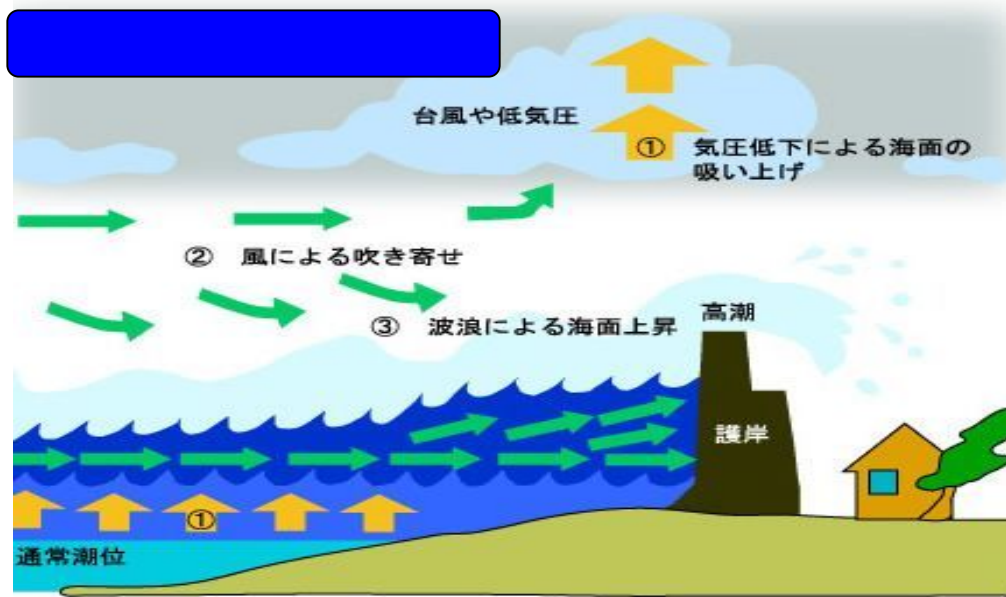
沿岸別海岸線延長

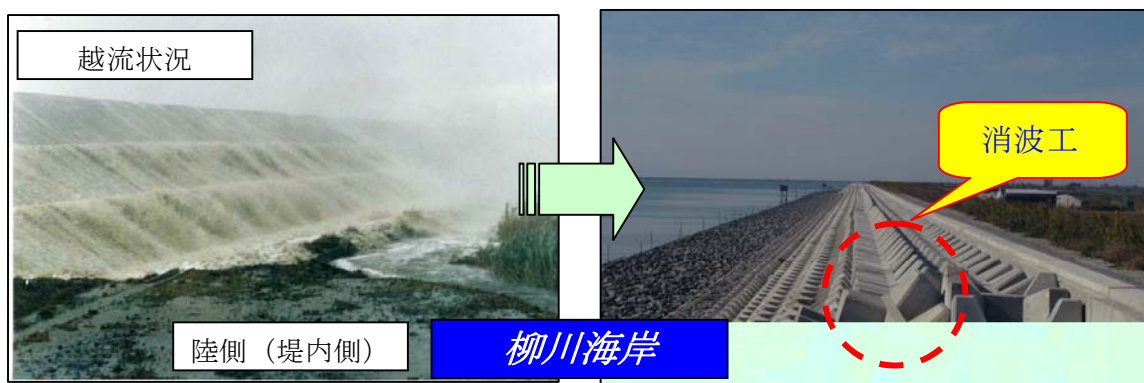
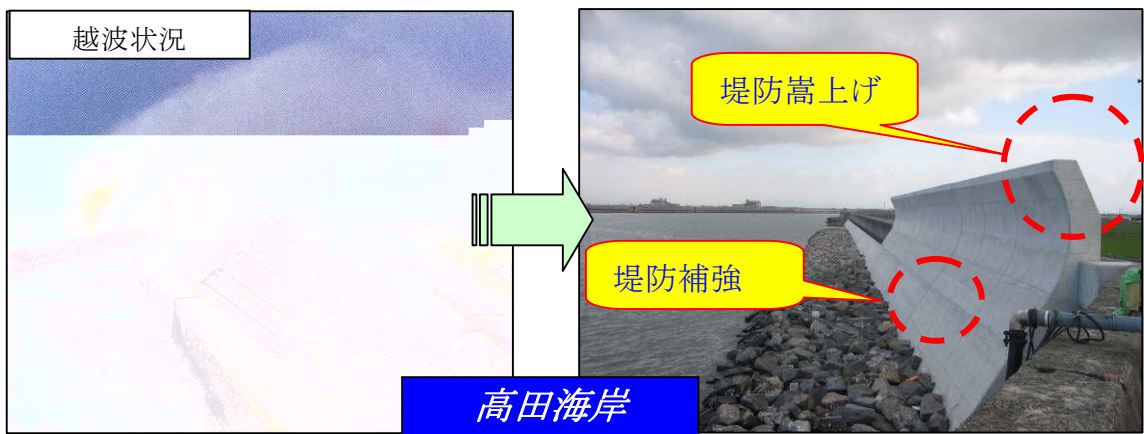


沿岸区分は地形・海象面の類似性や沿岸漂砂（砂の移動）の連続性や都道府県境を考慮して定める

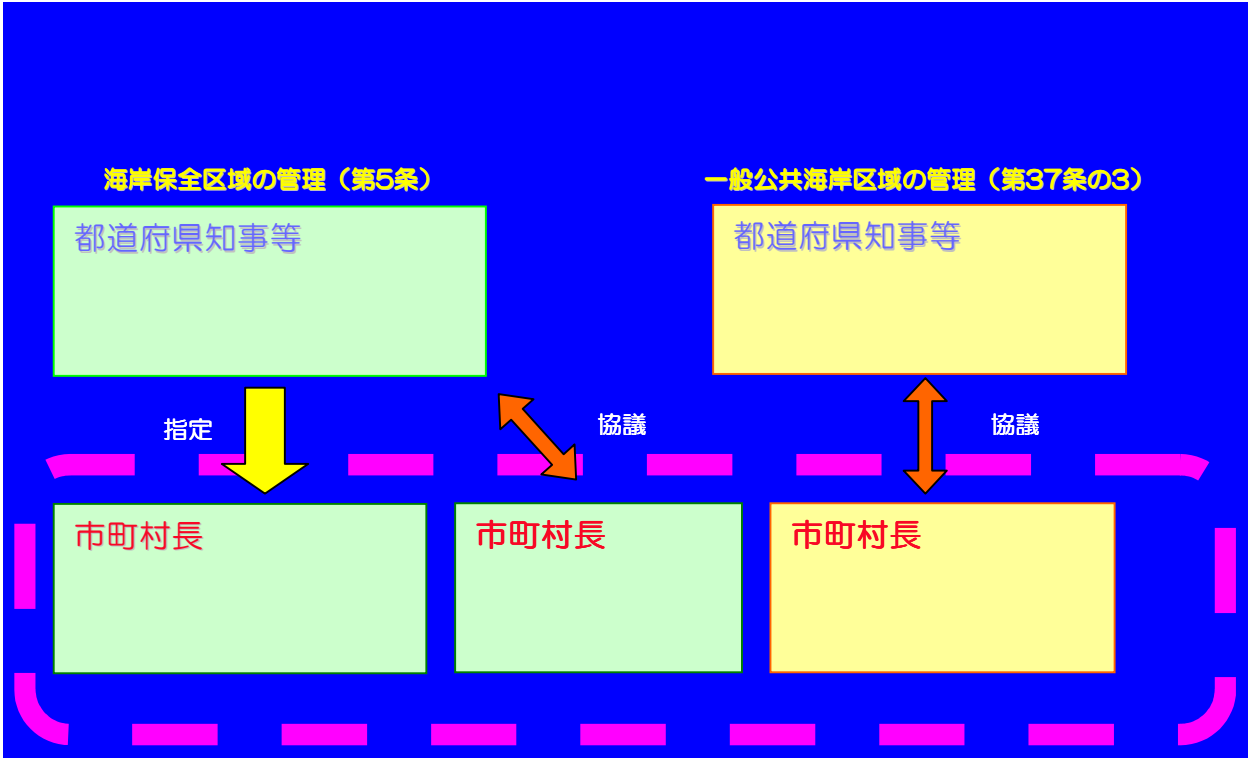
1999 18 2004 15 16 23  
2005

) (





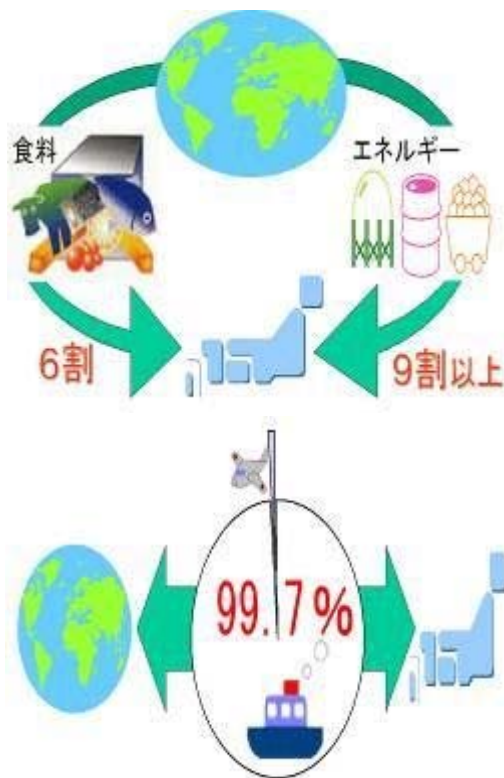
(宗像市)  
 ※平成20年度完了



## 2 港湾

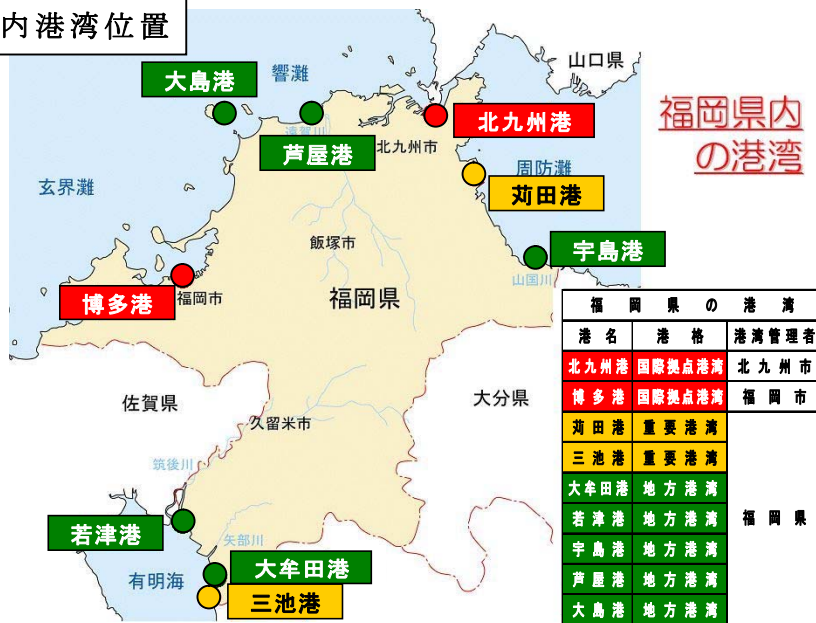
### (1) 概要

一度に大量の物資を運べ、輸送のコストを安くできる海上交通は、四方を海に囲まれるわが国では古くから利用されており、港湾はその拠点として、我々の生活に大きな役割を果たしながら発達してきました。私たちの暮らしは、エネルギー、食料、原材料など普段の生活に欠かせない物資によって支えられていますが、これらの大半は海外からの輸入に依存しています。近年の実績では、食料の6割、エネルギーの9割以上を海外に依存しています。航空貨物と比較して港湾を利用する海上貨物は日本の貿易量の99.7%、貿易額でも約7割のシェアを占めている状況です。このように港湾は、貿易立国である我が国の社会・経済を支える重要な役割を果たしています。海外のみならず国内の物資輸送についても、大量輸送を必要とするものなどは港湾に依存しています。



また、今日では緊急時の援助物資の輸送・交通の拠点、海上の廃棄物処分場の確保、親しみのあるウォーターフロント空間の創造等、港湾に求められる役割は多様化しています。

県内港湾位置



福岡県は、北を玄界灘と響灘、南を有明海、東を周防灘で囲まれ、国際拠点港湾2港、重要港湾2港、地方港湾5港があり、それぞれが地域の特色に応じた機能を発揮しております。国際拠点港湾2港については、北九州市、福岡市の両政令指定都市が港湾管理者となっており、福岡県が管理する港湾は重要港湾苅田港をはじめ7港あります。

平成12年12月に国がとりまとめた新世紀港湾ビジョン「暮らしを海と世界に結ぶみなとビジョン—国と地域のパートナーシップによるみなとづくり—」を踏まえて、計画的な事業の実施を図ります。

### 港湾取扱貨物量ランキング

平成22年（単位：万トン）

順位	港湾名	総貨物量	輸出	輸入	内貿	内航フェリー
1	名古屋	18,570	5,004	7,607	5,597	362
2	千葉	15,526	1,163	8,292	6,070	0
3	横浜	12,969	4,192	4,529	4,248	0
4	北九州	9,884	677	2,376	3,108	3,723
5	苫小牧	9,468	104	1,472	2,479	5,413
6	水島	8,908	846	4,513	3,549	0
7	川崎	8,623	762	5,107	2,754	0
8	神戸	8,553	2,240	2,539	1,854	1,920
9	大阪	8,528	1,005	2,509	1,536	3,477
10	東京	7,750	1,357	3,157	2,531	704
：	：	：	：	：	：	：
24	博多	3,164	628	1,032	1,309	196
：	：	：	：	：	：	：
28	荻田	2,928	567	139	2,222	0

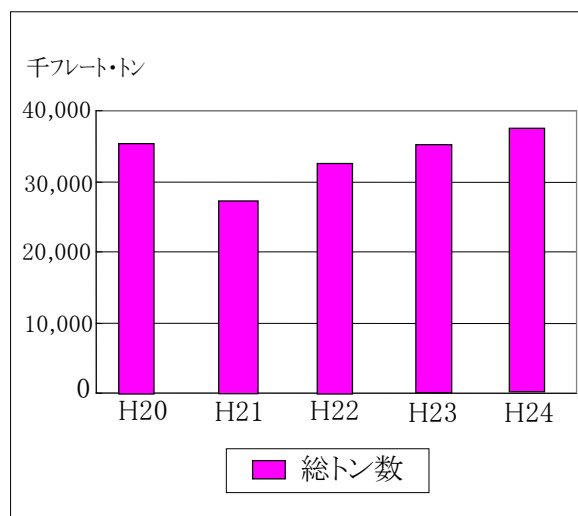
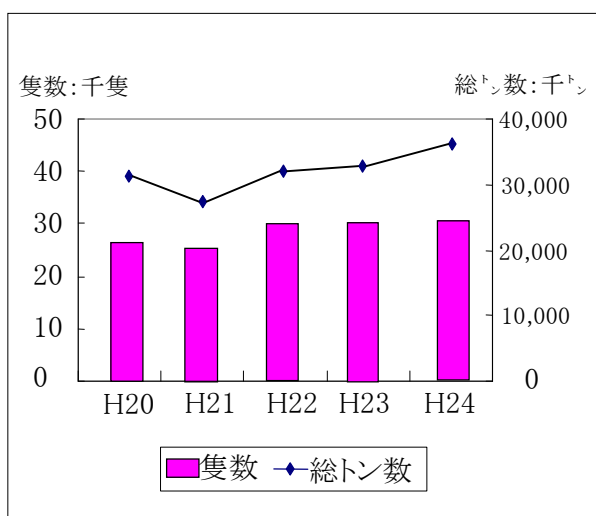
### 外貿コンテナ個数ランキング

平成23年（速報値）（単位：千TEU）

順位	港湾名	合計	輸出	輸入
1	東京	4,143	1,913	2,231
2	横浜	2,803	1,498	1,305
3	名古屋	2,472	1,280	1,193
4	大阪	2,173	959	1,214
5	神戸	2,097	1,129	968
6	博多	814	401	413
7	北九州	429	226	202
8	清水	411	216	195
9	苫小牧	214	104	110
10	新潟	198	98	100

※TEU (Twenty-foot Equivalent Unit)・・・コンテナの本数を20フィート・コンテナに換算した場合の単位。

ii



...

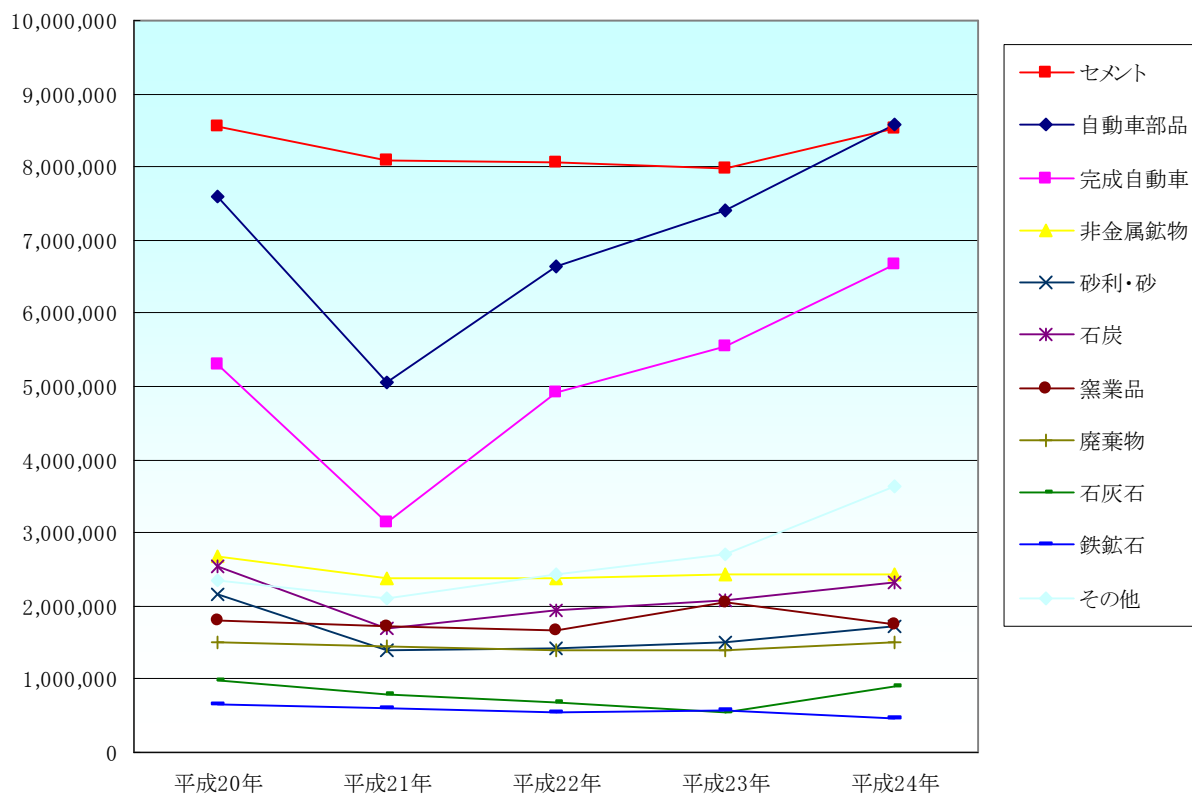


### 平成24年 県管理港湾取扱貨物量

港名	全体	外貨			内貨		
		小計	輸出	輸入	小計	移出	移入
福岡県全体	38,459,221	9,891,562	6,585,313	3,306,249	28,567,659	15,452,700	13,114,959
重要港湾	36,752,228	9,128,875	6,585,313	2,543,562	27,623,353	15,251,263	12,372,090
苅田港	34,572,908	7,924,618	6,433,922	1,490,696	26,648,290	15,145,996	11,502,294
三池港	2,179,320	1,204,257	151,391	1,052,866	975,063	105,267	869,796
地方港湾	1,706,993	762,687	0	762,687	944,306	201,437	742,869
宇島港	1,447,403	762,687	0	762,687	684,716	101,375	583,341
大島港	96,040	0	0	0	96,040	48,019	48,021
大牟田港	64,866	0	0	0	64,866	0	64,866
芦屋港	96,274	0	0	0	96,274	49,633	46,641
若津港	2,410	0	0	0	2,410	2,410	0

### 県内海上出入貨物主要品目推移表

フレート・トン



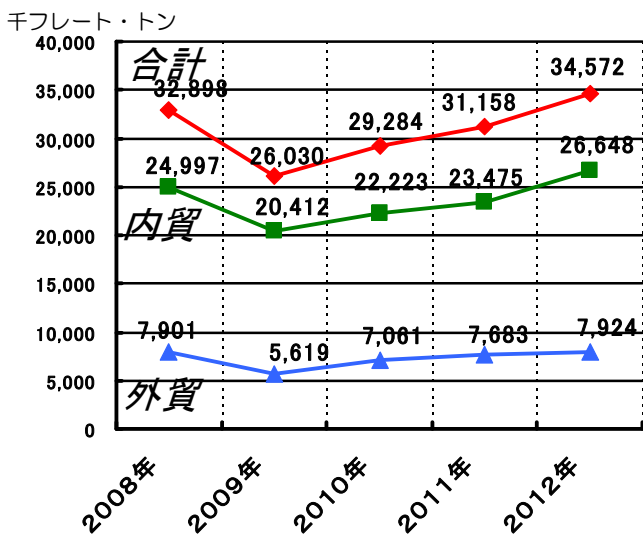


菊田港

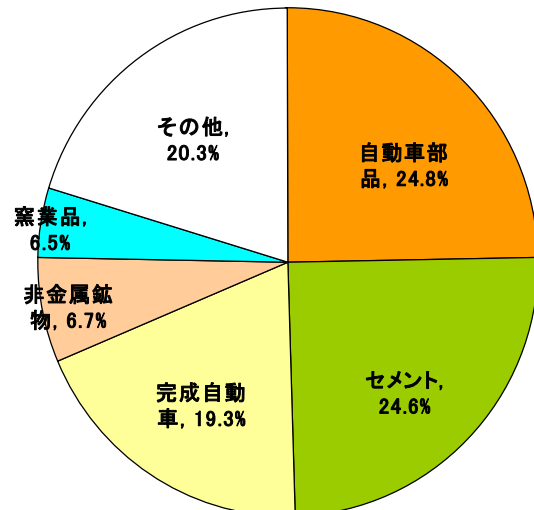


完成自動車  
輸出状況

菊田港における取扱貨物量の推移



菊田港における品目別取扱貨物量割合  
(平成24年実績)



35  
10 5

26

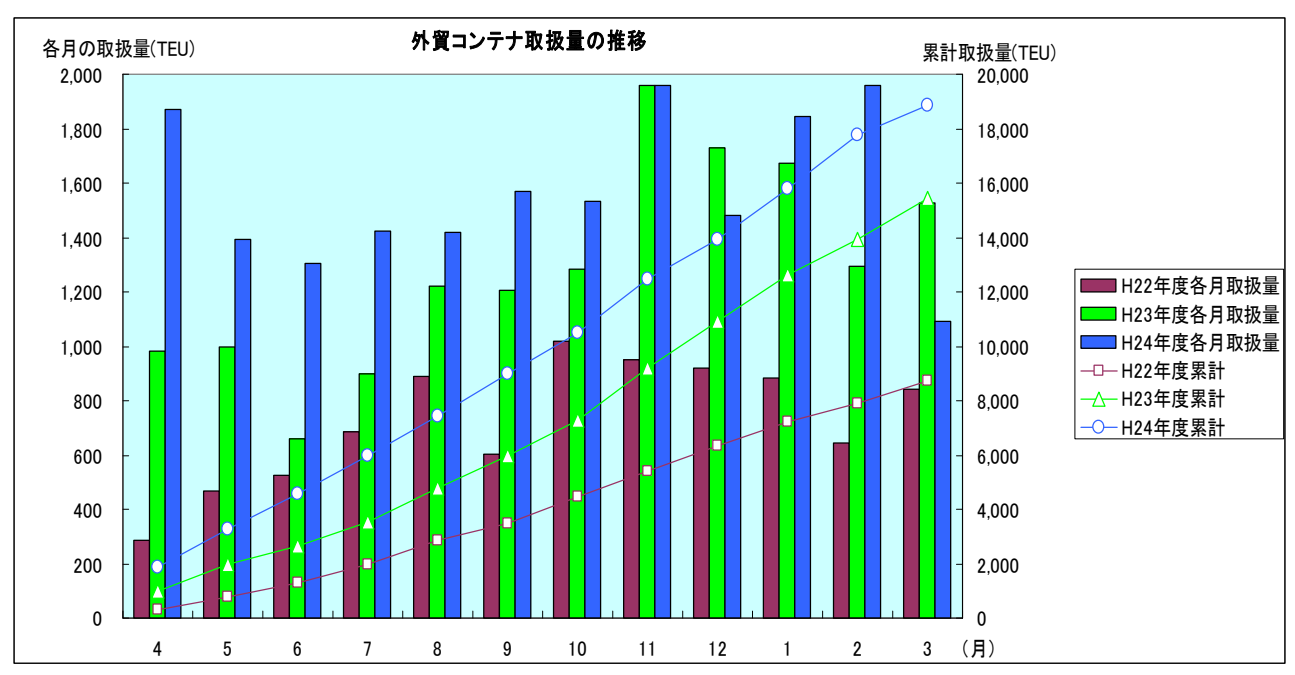
41  
46  
18  
22



三池港



コンテナ荷役作業



**大 島 港**



- ・昭和28年地方港湾指定
- ・平成23年『うみんぐ大島』がオープン
- ・主要貨物 フェリー貨物

**芦 屋 港**

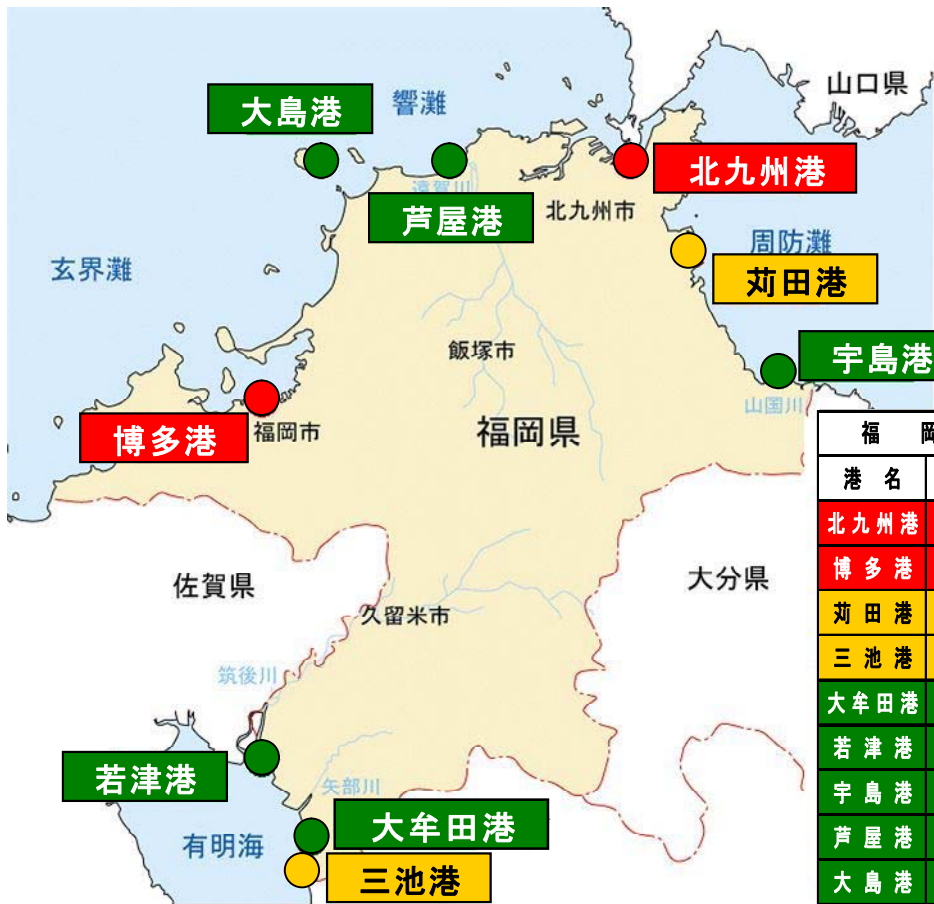


- ・昭和50年地方港湾指定
- ・平成14年『なみかけ大橋』開通
- ・主要取扱品 非金属鉱物、砂利・砂

**宇 島 港**



- ・昭和28年地方港湾指定
- ・九州電力の火力発電用貨物が増加
- ・主要取扱品 重油、原油



福岡県の港湾		
港名	港格	港湾管理者
北九州港	国際拠点港湾	北九州市
博多港	国際拠点港湾	福岡市
苅田港	重要港湾	福岡県
三池港	重要港湾	
大牟田港	地方港湾	
若津港	地方港湾	
宇島港	地方港湾	
芦屋港	地方港湾	
大島港	地方港湾	

**若 津 港**



- ・昭和28年地方港湾指定
- ・主要貨物 重油、石油製品

**大 牟 田 港**



- ・昭和28年地方港湾指定
- ・主要貨物 砂利・砂、紙・パルプ

**福岡県管理港湾における事業概要**

(単位:千円)

事業名	H24当初(A)	H25当初(B)	B/A	H25事業予定箇所
港湾改修事業	403,440	387,000	0.96	苅田港、三池港
交付金事業	780,356	786,613	1.01	苅田港、三池港、宇島港 大牟田港、若津港
補助事業計	1,183,796	1,173,613	0.99	
起債事業	3,746,400	4,857,500	1.30	苅田港
県単独事業	188,939	158,514	0.84	全港
国土交通省直轄事業	3,985,500	3,880,791	0.97	苅田港、三池港

※県予算ベース



(1) ( )

645, 757	608, 567	11, 215	619, 782	25, 975
			(96 )	(4 )

25 3 31



2

<http://www.nii-report.jp/>

CLICK



VF ( )  
AIS ( )

( ) (H16 7.1)

